



実用新案公報

庁内整理番号 6976-21

⑨公告 昭和50年(1975)7月23日

(全2頁)

1

⑤釣竿用リール取付装置

⑥実 願 昭47-59122
⑦出 願 昭47(1972)5月20日
公 開 昭49-16484
⑧昭49(1974)2月12日
⑨考 案 者 稲葉良貞
⑩出 願 人 稲葉良貞
同 大阪市天王寺区細工谷町55
黒田善一郎
豊中市永楽荘3の5の17
⑪代 理 人 弁理士 辻本一義

⑫実用新案登録請求の範囲

取付体1の中央部を凹部4とし、凹部4の前端にフック5を切欠形成し、取付体1の後方に形成した通孔6内に、前端下部を切欠しフック8とすると共に下面にラック9を形成した移動体7を前後動自在として挿入し、さらにレバー11と歯合部12を一体的に形成した操作体10を取付体1の後方下部に突出形成した取付部13に回動自在として軸支し、且つ歯合部12を歯合穴14内において前方への移動を一定範囲に制限されて前記ラック9と歯合し、さらに取付体1に嵌合固定した柄2内のバネ孔18に配したバネ19が移動体7を前方に押圧していることを特徴とする釣竿用リール取付装置。

⑬考案の詳細な説明

この考案は釣竿に用いるリールの取付装置に関するもので、その目的とするところは、リールの着脱をレバーの極めて簡単な操作により行うことができると共にリールの取付状態が強固で釣の際にリールの外れる虞れが全くないリールの取付装置を提起しようとするものである。

以下、一実施例として示した図面に従つてこの考案の構成を説明する。

このリール取付装置は取付体1と柄2を嵌合固定して成り、取付体1の前方には竿差孔3を形成

2

すると共に取付体1の中央部は凹状に窪ませた凹部4とし、凹部4の前端にフック5を切欠形成している。さらに取付体1の後方に通孔6を形成しこの通孔6内に移動体7を前後動自在として挿入している。移動体7は前端下部を切欠し、フック8とすると共に下面にラック9を形成している。

10は操作体で、引き金型としたレバー11とピニオンを円弧状に形成した歯合部12を一体的に形成したものであり、取付体1の後方下部に突出形成した取付部13に回動自在として軸支し、レバー11を下方に突出させると共に歯合部12を取付部13上方に形成した歯合穴14内に配している。尚、歯合穴14は歯合部12が前方の壁15に当接し、前方への歯合部12の移動を一定範囲に制限すると共に後方は歯合部12の移動が自由となる様な開状態としている。

取付体1の後端は段部16とし、柄2の前端に形成した接続孔17に嵌合固定し、さらに接続孔17に連通しているバネ孔18には第2図に示す様にバネ19を配し移動体7を前方に挿圧している。但し、前記の通り操作体10の歯合部12とラック9が歯合していると共に歯合部12の前方への回動範囲に制限がある為、バネ19の押圧は歯合部12の回動範囲内においてのみ移動体7を前方に押圧移動させることになる。

従つて、レバー11を第2図の矢印A方向に押すとバネ19に抗して移動体7が後方に移動し、リール脚部20の凹部4への挿脱が自在となる。さらにリール脚部20を前方のフック5に係合させると共にレバー11の矢印A方向への押圧を放すと移動体7がバネ19の作用により前方に移動しリール脚部20をフック8に係合させることになり、前後のフック5、8に係合されたリール脚部20は取付体1に固定されることになり、さらに釣の際に後方に引く様にしてレバー11に指を掛け、柄2を握持すれば移動体7はバネ19と操作体10の双方により前方に押圧されることになり、リール脚部20は強固に取付けられることに



なる。

この考案は上述の様な構成を有するものであり従つて、レバー11を前方に押圧するのみで、リール脚部20を取付け又は取外すことができ、リールの着脱を極めて簡単に行える為に非常に便利であると共に、レバー11の引き手方向と逆の前方にレバー11を押さなければリール脚部20が離脱しない為、竿を操作する際にレバー11に掛けた指に力が入ればより強くリールが固着されることになり、且つレバー11を引く力とバネ19の押圧により移動体7を前方に押圧し、リール脚部20に係合取付けているため釣りの際に如何な

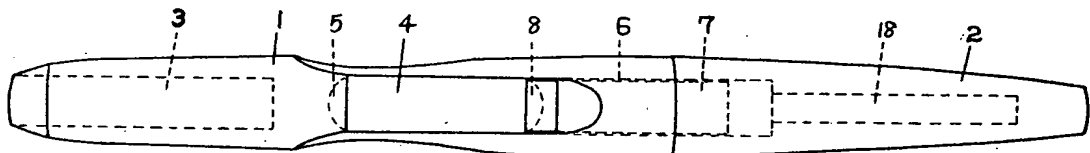
る力がリールに加えられた場合であつてもリール脚部20の離脱する虞れがない等、この考案の釣竿用リール取付装置は実用的効果に優れている。

図面の簡単な説明

第1図はこの考案の釣竿用リール取付装置の平面図。第2図はリール脚部を取付けた状態の縦断面図。

1……取付体、2……柄、4……凹部、5……フック、6……通孔、7……移動体、8……フック、9……ラック、10……操作体、11……レバー、12……歯合部、13……取付部、14……歯合穴、18……バネ孔、19……バネ。

第1図



第2図

